

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設の設工認申請に係る面談」
2. 日時：令和2年5月19日(火) 13時30分～14時25分
3. 場所：原子力規制庁 10階会議室 (TV会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

(原子力規制部新基準適合性審査チーム)

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、中川上席安全審査官、建部主任安全審査官、平野主任安全審査官、藤原安全審査専門職、河原崎安全審査専門職

日本原燃(株)

小田 常務執行役員 再処理事業部 副事業部長 他7名

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社(以下「日本原燃」という。)から、新規制基準に係る再処理施設の今後の設計及び工事の計画の認可申請(以下「設工認申請」という。)に関し、申請方法等について、当日提出資料に基づき説明を受けた。

(2) 原子力規制庁から主に以下の点を伝えた。

- 申請対象施設における許可申請で示された方針との関係及び技術基準の該当項目を引き続き整理して示すこと。
- 申請対象施設に係る工事、調達、検査等の計画を踏まえた分割申請の考え方を説明すること。
- 設工認申請書の作成について、審査を効率的に進めるために、類似する施設や設計方法を類型化した上で、作成の考え方を示すこと。

(3) 日本原燃から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. その他

提出資料

「新規制基準に係る設工認展開内容の整理について」